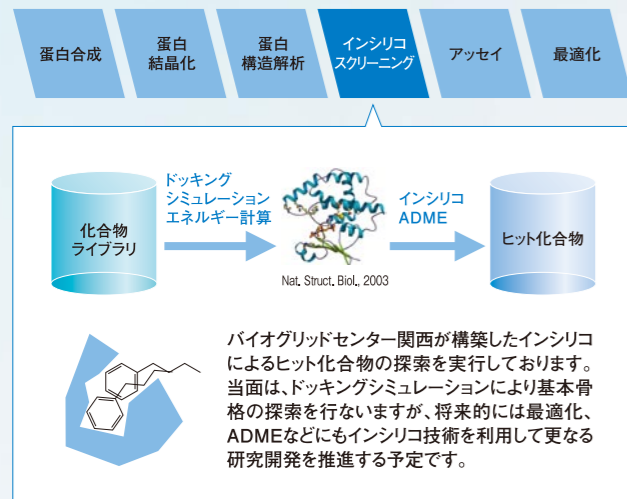


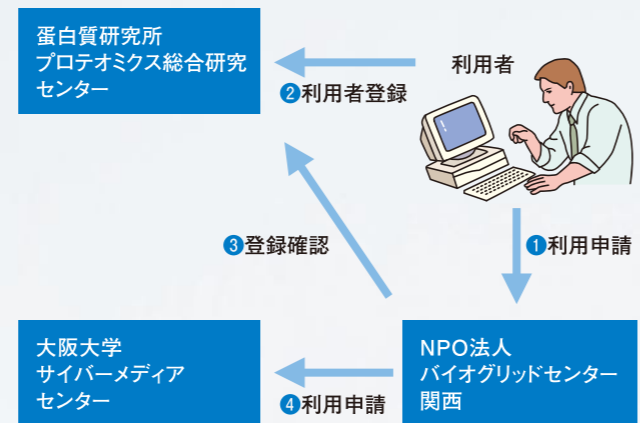
## 産学共同研究のコーディネートおよび支援

バイオグリッドセンター関西は、大阪大学サイバーメディアセンターのスーパーコンピュータのライフサイエンス分野における民間活用の可能性を探るべく、NPOの会員向けにドッキングシミュレーション(myPresto)や蛋白質と化合物

の相互作用の量子力学計算(AMOSS)を使えるように環境を構築したものです。また、今後の実践的な利用拡大に向けて、「次世代スパコンの創薬産業利用促進研究会」と連携して取り組んでまいりました。



myPresto利用の流れ



## 研究開発型企業の企業支援および育成

### ビジネスサロン

弁理士、弁護士、公認会計士、税理士、ベンチャーキャピタルなどのメンバーからなるビジネスサロン(ビジネス化支援会議)を随時開催し、研究成果の産業界への還元方法やベ

ンチャー創出のための支援体制について検討しております。2009年度は「産学連携、国際連携」に関連する話題提供を行い、意見交換を行ないました。

日程	テーマ	講師
7月10日	「The Indian Opportunity in Pharmaceutical R&D and manufacturing」	豊田 繁 (大手製薬企業 主席部員)
9月28日	「産官学を繋ぐ創業ベンチャー」	北浦 良彦 (ユイメディック株式会社 代表取締役社長)
11月20日	「新薬事法とT社のOTC戦略、新型インフルエンザについて」	豊田 繁 (大手製薬企業 主席部員)

# 2009年度 NPO 活動報告



特定非営利活動法人 バイオグリッドセンター関西

## バイオグリッドセンター関西概要

NPO法人バイオグリッドセンター関西は、情報技術とバイオ、医療の融合分野におけるコミュニティを醸成し、研究開発、教育普及、さらには起業支援及び育成を行うことにより、大学等での研究成果を産業界へ迅速に技術移転し、当該分野における産学の連携強化と発展に資することを目的としています。具体的には、次世代のコンピュータとネットワークの融合技術GRID(グリッド)を基盤に、遺伝子情報解析、蛋白

質の立体構造予測はもとより、「バイオグリッドプロジェクト構想\*」に基づく研究プロジェクト由来の技術や研究成果を、産業界においても活用し、科学技術の振興と地域社会の活性を実現していきます。

※医薬品スクリーニング計算や蛋白質の生体シミュレーション等のソフトウェア開発を目指すプロジェクト

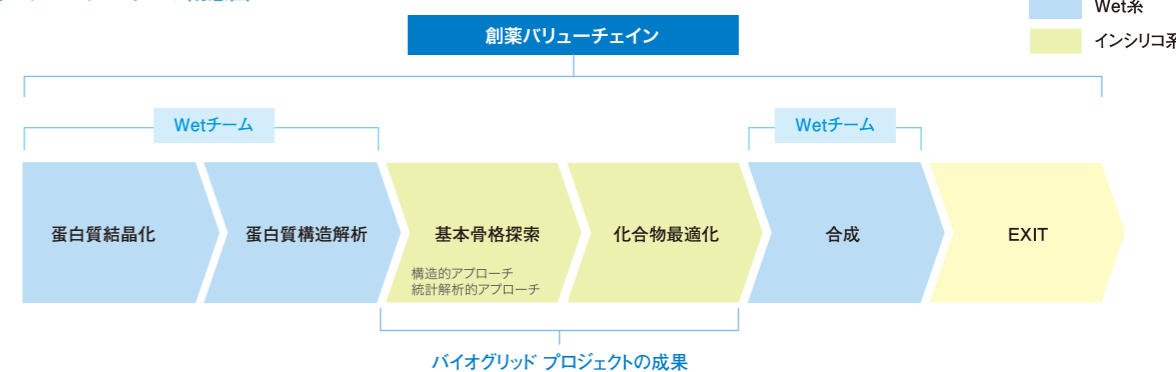
## 研究開発事業の企画立案およびコーディネート

### 創薬バリューチェーン

文部科学省ITプログラム「スーパーコンピュータネットワークの構築」(通称:バイオグリッド・プロジェクト、2002年~2006年)の研究成果の実用化の一環として、wet系(実験系)のプレーヤーも新たにチームに参画いただき、コン

ピュータシミュレーションなどの計算結果に基づき医薬品候補化合物を実際に合成し、創出する「創薬バリューチェーン」を実践しております。

創薬バリューチェーンの概念図



### 創薬バリューチェーンプロジェクト採択実績

- 2005年度 ◆知的クラスター創成事業(2005年度~2006年度)
- 2006年度 ◆平成18年度保健医療分野における基礎研究推進事業研究プロジェクト [2006年度~2010年度予定・(独)医薬基盤研究所(厚生労働省)]
- 2007年度 ◆地域新生コンソーシアム研究開発事業(2007年度・経済産業省) ◆知的クラスター創成事業2期(2007年度~2011年度予定・文部科学省)

#### 主な参画機関(協力機関含む)

大阪大学大学院工学研究科、大阪大学蛋白質研究所、京都大学大学院薬学研究科、大阪府立大学大学院理学系研究科、金沢大学がん研究所、(独)医薬基盤研究所、(独)産業技術総合研究所バイオメディカル情報研究センター、(株)セルフフリーサイエンス、(株)創晶、(財)都市活力研究所、日本電気(株)、(株)日立東日本ソリューションズ、ファルマ・アクセス(株)、(株)富士通九州システムズ、マルホ(株)、三井情報(株)

特定非営利活動法人 バイオグリッドセンター関西

〒530-0001 大阪市北区梅田1-12-39 新阪急ビル7階

TEL: 06-6344-2665 FAX: 06-6344-2668 URL: http://www.biogrid.jp

